

ワイタハウォーターギャザリング 2014年10月15日~10月22日

ニュージーランドの私たちワイタハ族は、今年の10月15日から22日まで、50年周期で訪れるスバル星（別名：マタリキ、プレアデス星群、7姉妹の星）の年を記念して集会を行います。

数千年にわたって、私たちワイタハ族はこのような記録というものを大切に保管し活用してきました。記録の中には、繰り返されて伝えられるものもあれば、秩序の強烈な変化を示しているものもあります。それらは、短い期間で示されたものではなく、何千年もの間、ニュージーランドや周辺の島々に存在する洞窟において、記録と図式を忠実に保管してきたことによって得てきた情報です。そうすることにより、気候、水、大地、空気、海、また人々の変化の変遷を予測することが出来るのです。

このような集会や記録というのは、長い歴史の間ひっそりと行われ、守られてきました。彼らは宇宙の時間、空間、存在を示すマラマタカと呼ばれる聖なるチャートを守ってきた人々でもあります。私たちの祖先の師たちは、万物における流れのリズムというものを何時も注意深く観察してきました。

今回、私たちワイタハ族は、慎重にはありますが、私たちのハートと心、魂をオープンにし、この聖なる水の記録を創造する為に、仲間に加わり、手伝って下さる人々、兄弟たちを受け入れます。すべては、平和と水の運び手であるワイタハ、そしてこの地球という素晴らしい母船、宇宙船に暮らすすべての男女、人類の家族の為であります。

この文章を読まれたすべての方々が、2014年10月15日から22日まで行われる私たちのこの試みに参加することを願い、愛と敬意をもってここに告知します。

私たちは、聖なる教えを大事に守ってきた世界中の国々や人々がこの機会に集まることを願っています。私たちの祖先がそうしてきたように、いにしへの音が水や風、火やすべての地球上の力に働きかけると、そのエネルギーとスピリットは最大限の自然の力を引き出すことが出来ます。

すべての国はそのような教えの種を与えられており、その種は世界にまかれ、それが成長し、繁栄していく事を私たちは知っています。祖先や神様、天使、から受け継がれた教えをこれまで忠実に守り抜いてきた人々を私たちは歓迎します。それぞれの地域で名前は違えども、このような神のような存在の教えを守る人々も敬意をもって受け入れます。

様々な国において、いにしへの教えや学びといったものは、共通点があり、状態、形、大きさにおいても似通っています。

私たちワイタハは貧しく、限られた予算しかないのですが、神々や祈りに対して絶大な信仰を持っています。私たちはこの集会に参加し、旅をすることの出来る皆さんを歓迎いたします。

ワイタハのファトゥクラ

テ・ポロハウ・ルカ・テ・コラコ